

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	保健体育Ⅲ
科目基礎情報					
科目番号	0007		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	実技		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	物質工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材					
担当教員	小泉 卓也				
到達目標					
(1) ゲームを楽しめるよう各種目の集団技能を身につけることができる。 (2) チームプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦手を尊重することができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	ゲームを楽しめるよう各種目の集団技能を身につけることができる。	ゲームを楽しめるよう各種目の基本技術を高めて行くことができる。	ゲームを楽しめるよう各種目の基本技術を身につけることができる。	各種目の基本技術を身につけることができない。	
評価項目2	チームプレーの中で、自分の技能を発揮することができる。	ゲームの中で、自分の技能を発揮することができる。	自分の技能に応じて、ゲームに参加することができる。	ゲームに参加する姿勢を示すことができない。	
評価項目3	ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦手を尊重することができる。	自分がプレーを楽しむのはもちろん、仲間と協力してゲームを楽しむことができる。	ゲームを通して、他者とのコミュニケーションを図ることができる。	ゲームを通して、他者とのコミュニケーションを図ることができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育目標 (H)					
教育方法等					
概要					
授業の進め方・方法					
注意点	1. 授業への参加・取り組み姿勢 (50%) と運動技術、スポーツテスト (50%) により評価する。 2. 欠席、遅刻、見学は減点する。体操服 (学校指定のもの) を忘れたら見学扱いとする。 3. クラスの男女比、施設、天候などにより授業内容が変更することもある。 4. 体調管理に留意して授業に参加すること。				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1週	オリエンテーション	今年度の授業概要を把握し、到達目標を理解できる。		
	2週	スポーツテスト① a)握力 b)上体起こし c)長座体前屈 d)反復横跳び	自己の体力水準を把握することができる。		
	3週	スポーツテスト② e)50m走 f)立ち幅跳び			
	4週	スポーツテスト③ g)ハンドボール投げ h)持久走			
	5週	バレーボールⅢ①	(1) ゲームを楽しめるようフォーメーションなどの集団技能を身につけることができる。 (2) チームプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦手を尊重することができる。		
	6週	バレーボールⅢ②			
	7週	バレーボールⅢ③			
	8週	バレーボールⅢ④			
	9週	バレーボールⅢ⑤			
	10週	バレーボールⅢ⑥			
	11週	ソフトボールⅢ①	(1) ゲームを楽しめるよう連係プレーなどの集団技能を身につけることができる。 (2) チームプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦手を尊重することができる。		
	12週	ソフトボールⅢ②			
	13週	ソフトボールⅢ③			
	14週	ソフトボールⅢ④			
	15週	ソフトボールⅢ⑤			
	16週				

後期	3rdQ	1週	サッカーⅢ①	(1) ゲームを楽しめるようコンビネーションプレーなどの集団技能を身につけることができる。 (2) チームプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦相手を尊重することができる。
		2週	サッカーⅢ②	
		3週	サッカーⅢ③	
		4週	サッカーⅢ④	
		5週	サッカーⅢ⑤	
	4thQ	6週	バスケットボールⅢ①	(1) ゲームを楽しめるよう連係プレーなどの集団技能を身につける。 (2) チームプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦相手を尊重することができる。
		7週	バスケットボールⅢ②	
		8週	バスケットボールⅢ③	
		9週	バスケットボールⅢ④	
		10週	バスケットボールⅢ⑤	
		11週	バドミントンⅢ①	(1) ゲームを楽しめるようローテーションなどのコンビネーションプレーを身につける。 (2) コンビネーションプレーのなかで、自分の技能を発揮することができる。 (3) ゲームを楽しむために、ルール・審判・対戦相手を尊重することができる。
		12週	バドミントンⅢ②	
		13週	バドミントンⅢ③	
		14週	バドミントンⅢ④	
		15週	バドミントンⅢ⑤	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
<b>評価割合</b>							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0